

詩と哲学のカフェ

日時 3月18日、4月15日、5月20日、6月17日

いずれも第3土曜日・14時～15時半

場所 ピアザ淡海2F

淡海ネットワークセンター内 ふらっとルーム

春がまた来た。大地は
詩を覚えた子供のように。
たくさんの、ほんとうにたくさんの詩を・・・長くて
苦しい勉強のおかげでほうびをもらうのだ。

大地よ、お休みをもらった、幸せな大地よ、
さあ、子供らと遊ぼうよ。さあ、つかまえるよ、
楽しい大地よ。とっても楽しかった人が、
一番うまくつかまえる。

オルフォイスに寄せるソネットより

詩 R.M.Rilke 翻訳 金子瑞穂

自分が身体を動かすことによって、世界は少しずつ身
体を開いてくる。

「生きるための哲学」白取春彦著

メルロ＝ポンティの言葉より

人生を変えた一言を随時募集します。あなたにとって大切な
「言葉による体験」を私たちにもお聞かせください。

大津ヴェルツブルク奏楽会

ohtsusougaku@gmail.com

入場無料 珈琲は百円（びわ湖の日基金になります）